

システム管理者の会 活動紹介

システム管理者の会 事務局

システム管理者の会 とは？

日本最大規模のシステム管理者のネットワークです。

- ・スキルアップや知識の習得の場の提供
- ・情報交換・交流の場の提供
- ・感謝の気持ちを広める活動

発 足：2009年3月

個人会員： 19, 913名 （2025年9月時点）

賛同企業： 458社 （2025年9月時点）

U R L : <https://www.sysadmingroup.jp>



2000年
シカゴ在住のシステム管理者
Ted Kekatos氏が
**“System Administrator
Appreciation Day”**を提唱
National Dayとして登録。

2006年
ユニリタ（旧BSP）が
「システム管理者感謝の日」の
普及活動を開始。
2009年日本記念日協会へ登録。
※第1回システム管理者感謝の日イベントを開催

2009年
「システム管理者の会」発足

システム管理者の会 とは？

コンセプト

システム管理者の会は、ITサービスマネジメントの理解を促進し、認知度を向上させるためのコミュニティを運営します。この活動を通じて、優れたサービスを追求するプロフェッショナル人材の育成に寄与することで、デジタル社会の持続的な発展に貢献します。

定義

「ITサービスマネジメント」については、「ビジネスにおけるITサービスの重要性を理解し、ユーザの目線やニーズを捉えて、ITサービスの品質管理・向上および効率化に取り組む活動」と定義しました。

システム管理者の会 推進委員のご紹介



代表
君島 有紀
NTTドコモ
ソリューションズ(株)



副代表
小出 誠
(株)アークシステム



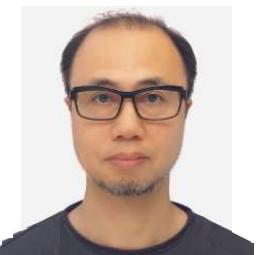
推進委員
安村 俊祐
国分グループ本社(株)



推進委員
笠原 祥子
(株)山櫻



推進委員
天野 孝
(株)ヴィンクス



推進委員
岩井 健男
(株)ギフトパッド



推進委員
宮川 佳子
(株)アイネット

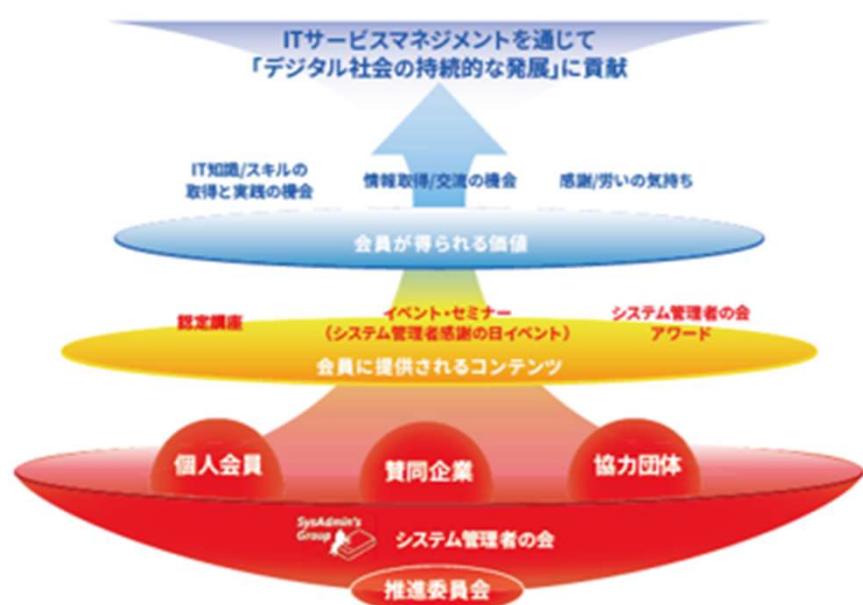


推進委員
藤原 達哉
(株)ユニリタ

システム管理者の会 主な活動内容

情報・場の提供/人材育成

システム管理者、ITサービスマネージャに必要な知識とITスキルを取得、交流できる場を提供することを目指します。



感謝の気持ちを広める

システム管理にかかる人や組織において、感謝の気持ちを広める。また社会への認知度を上げ、業界全体の地位向上を目指します。

「システム管理者感謝の日」は、7月の最終金曜日という時期から
「汗をかいて、夏やトラブルを乗り切ろう！」
ということで、「おつかれ」を作りました。

毎月最終金曜日はプチ感謝の日です。
システム管理に携わる方々へ日頃の感謝や
労をねぎらう表現として、
「おつかれ」を普及させる活動をしており、
感謝の気持ちを広める取り組みもしています！



システム管理者の会 ポータルサイト

当会の活動やイベント情報を公開しています。※アーカイブ動画は個人会員限定
ITサービスマネージャやシステム管理者向けに、役立つ「運用ノウハウ」と
最新トレンドや気分転換になる「コラム」をご紹介しています！

ポータルサイトURL) <https://www.sysadmingroup.jp>

【PC版】

【スマホ版】

運用ノウハウ、最新事例の情報が満載！！

システム管理者認定講座

システム管理者を目指す若手からマネージャ（中堅・上級者）までを対象にした、スキルアッププログラムです。

ヒューマンスキルとテクニカルスキルの両面から、システム管理者に必要な知識や心構え等の習得を目的としています。

- ✓受講者それぞれのレベルに合わせた3つのコース
(初級・中級・上級)
- ✓全てのコースに3日間を通して実践的なカリキュラムが満載！ (現在、Webオンライン開催中)
- ✓全日本能率連盟登録資格「システム管理者認定」
が取得できます！ (2011年 経済産業大臣認可)

システム管理者認定講座



- ・個人申し込みの場合は、Webサイトからお願いします。
(<https://www.sysadmingroup.jp/nintei/>)
- ・法人申し込み(見積書・請求書対応)の場合は、事務局へお問合せ下さい。
(sysadmingrp@unirita.co.jp)

アップデートミーティング

システム管理者認定講座合格者を対象に、有識者の講演やディスカッションを通じて知識や経験、自分をアップデートする目的の集まりです。



第10回	2018年2月15日（木） 「本当にやりたいシステム運用の自動化とは？」 講師：RPAテクノロジーズ株式会社
第11回	2018年9月7日（金） AIを活用したシステム管理の自動化設計 <ul style="list-style-type: none">■ チャットボットのデモ・設計体験■ 参加者同士のディスカッション、情報交換■ 懇親会

リーダーズミーティング

賛同企業や個人会員による活発な意見交換の場です。

ITシステム・ITサービスを運用管理する方々に有益な情報を提供することを目的としたセミナーです。



第12回	2018年1月24日（水） 「ITIL」で理解したいITサービスと事業貢献 (あまねキャリア工房代表 沢渡あまね氏)
第13回	2018年8月22日（水） 「変化に強い」エンジニアの育成 ～情報システム部門の「できること」を広げるには？～ (パナソニックITS株式会社 黒田 光洋 氏)
第14回	2019年2月20日（水） マルチクラウド環境における 資産管理とベンダー管理の重要性とは？ (国際IT資産管理者協会 日本支部長 武内 烈氏)

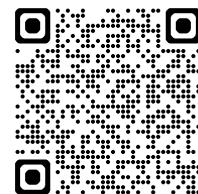
ITサービスマネージャとしてのスキルアップ術 資格って仕事にどう活かす？

ITサービスマネージャとしてスキルアップするためのセミナーです。スキルアップの証として「資格」の取得が考えられます。システム管理者認定講座の合格者と講師によるパネルディスカッションと参加者同士によるワークショップで情報交換をしました。

【モダレータ】
株式会社ユニリタ
藤原 達哉 氏



日時：2025年2月21日
パネリスト：
株式会社アークシステム 近藤様
株式会社ヴィンクス 須藤様
株式会社ユニリタ 長岸氏



イベント詳細は
上記QRをご覧下さい



IT女子座談会

「ITに携わる女性」にフォーカスしたセミナーです。
キャリアパスやワークライフバランスといったテーマを中心に登壇者による
パネルディスカッションだけでなく、参加者同士に意見交換ができるよう
なっています。

【モダレータ】
株式会社山櫻
笠原 祥子 様



【第5回目】
日時：2024年5月29日

開催報告は
右QRをご覧下さい



【第6回目】
日時：2025年6月13日

開催報告は
右QRをご覧下さい



Web座談会 執筆者のホンネ!

システム管理者に役立つ「運用ノウハウ」や「コラム」をご執筆いただいている方々によるWeb座談会です。

「IT・システム管理運用のあるある」や今後のITサービスマネージャの在り方などを語っていただきました。

【モデレータ】
株式会社ギフトパッド
岩井 健男 様



日時：2024年2月22日
パネリスト：
株式会社サートプロ 近森様
株式会社富士通ラーニングメディア 松尾様



イベント詳細は
上記QRをご覧下さい



システム管理者感謝の日イベント

毎年7月最終金曜日「システム管理者感謝の日」に合わせて、
7月に大規模なイベントを開催しています。

第14回（2020年） 初オンライン開催	「ニューノーマルを支えるシステム管理者とは」 ～実務担当者が語る、システム運用の今～
第15回（2021年） オンライン開催	システム管理者のやる気進化論！今だからこそ、個が主役 ～モチベーション高く、生き生きと働くには～
第16回（2022年） オンライン開催	社会の変化の中心でシステム管理を叫ぶ！ ～メタバースから学ぶ、私たちのリアル～
第17回（2023年） ハイブリッド開催	もう、システム管理者なしではビジネスできない ～No Administrators, No Business.～
第18回（2024年） ハイブリッド開催	新たな可能性を見出す、AIとヒト、サービスマネジメントの共存



システム管理者感謝の日イベント



第19回システム管理者感謝の日イベント
テーマ：ビジネス成長・成功のカギ「ITSM × AI × 企業風土改革」



【講演①】AI革命の第二幕：もっともっと欲望を語り合おう！

【講演者紹介】

株式会社グラファー
代表取締役
石井 大地 氏



【講演②】AI時代の戦略的生き方のすすめ～変革と成長を促す思考法～

【講演者名】

教育改革実践家
リクルート社初代フェロー／和田中学校・一条高校元校長
藤原 和博 氏

開催報告ページ
(QR)



【講演③】ITSM、システム管理者の会 関連講演

【講演者名】

株式会社ユーリタ 取締役 専務執行役員
藤原 達哉 氏

システム管理者の会アワード

システム管理者の会アワードとは？

ITシステムは「トラブルなく稼働して当たり前」と言われます。ユーザの皆様もトラブルがないことが当たり前になり、ITシステムの運用・保守のメンバー、ITサービスマネジメントに関わるメンバーへの感謝の気持ちを伝える機会は少ないのでしょうか。

システム管理者を応援する各社の活動を募集しています！

組織で定例的に感謝の気持ちを伝えたり、活躍を表彰している活動を取り上げて、情報発信を行うことで「感謝の気持ちを広める」活動を広げています。

対象は、企業や部署など「組織での活動」で、募集は年間を通して行っています。

毎年7月「システム管理者感謝の日」イベントに合わせてシステム管理者に感謝をする「アワード活動」を表彰しています。受賞者の皆様に「おつカレー」を贈呈しています。

【掲載一覧ページ】
<https://www.sysadmingroup.jp/award/>



システム管理者の会アワード（第8回 表彰企業）

【アステリア株式会社 様】



社員同士の感謝の気持ちを伝え、コミュニケーションを活性化する活動の一環として、独自開発の社内ポイントシステム「Chrono Point」を開発し、社内で運用。

自社開発の社内ポイントシステム
「Chrono Point」で感謝を見る化

【大和ライフネクスト株式会社 様】



一緒に働く仲間に感謝の気持ちを伝えやすくする、見える形にする「Thank You Point!」の制度を導入。

一緒に働く仲間へ、感謝のメッセージを
添えてポイントを贈ることができる
「Thank You Point!」制度の導入

【日本情報通信株式会社 様】



社員間で感謝の気持ちを伝えるサンクスシステムの仕組みを刷新

社員間で感謝の気持ちを伝える
「サンクスシステム」の仕組みを刷新

【さくら情報システム株式会社 様】



ITサービスマネージャ
(ITSM)の育成の一環として、「資格取得の推進」と「表彰活動」を実施。

ITサービスマネージャ(ITSM)の
育成「資格取得の推進」と
「表彰活動の活性化」

【株式会社アグレックス 様】



「働きがい向上プロジェクト」の一環で、お互いに感謝の気持ちを伝え合い、交流を生み出すような仕組みとしてサンクスカードを導入。

サンクスカード定着の秘訣は
部会での表彰にあり！

賛同企業について

■ 賛同企業について

システム管理者の会のテーマや活動内容に賛同していただく企業・団体様です。
システム管理者の会が企画、運営するイベントやセミナーなどのプログラムへ、
自社、他社問わずITを支える方の積極的な参加を支援し、承認、推奨していただきます。

■ 賛同企業の主な活動

- ー、「システム管理者の会」の活動へ、自社のシステム管理者の参加を積極的に促し、
その活動を承認、推奨していただきます。
- ー、「システム管理者の会」の賛同企業として活動事例を紹介させていただきます。
- ー、「システム管理者の会」の賛同企業として、貴社名を紹介させていただきます。
- ー、「システム管理者の会」が実施するアンケート調査にご協力を願いいたします。
- ー、「システム管理者の会」の個人会員登録に積極的なご協力を願いいたします。
- ー、「システム管理者の会」の賛同企業募集に積極的なご協力を願いいたします。

※本会の広告や宣伝時に、賛同企業として貴社名もしくはロゴの使用許可をお願いすることがございますので
ご協力を願いいたします。

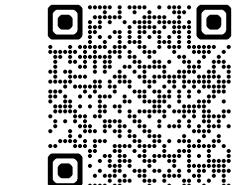
※代表者名(情報システム部門長、など)、およびご担当者名(1名以上)をご教示お願いします。
ご登録の後、事務局を通して各種連絡を配信いたします。

【賛同企業一覧】

<https://www.sysadmingroup.jp/sandoukigyo/>

＼SNSにて最新情報や取り組みを発信しています／

Portal



<https://www.sysadmingroup.jp/>

運用ノウハウやコラム
さまざまなコンテンツを
掲載しています

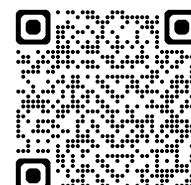
facebook



<https://www.facebook.com/sysadmingroup>

イベント情報などの
記事を公開しています

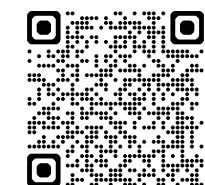
X (旧Twitter)



<https://x.com/sysadgroup>

毎日更新！ITに関する話を
情報発信中です

YouTube



[https://www.sysadmingroup.jp/
event_seminar/movie/](https://www.sysadmingroup.jp/event_seminar/movie/)

過去に開催したイベントの
動画などのチャンネルです
※個人会員限定

▶お気軽にフォロー＆チャンネル登録よろしくお願いします。◀



Create Your Business Value

～真のデジタル変革パートナーを目指して、お客様と共に～

Copyright © UNIRITA Inc. All rights reserved.